

夏の展示 2025

なつやすす 夏休みにおすすめ

かたいとしょ
課題図書や夏休みの読書に
おすすめの本などを集めたよ。

きせつのほんだな★夏

夏といえば……?
夏に関する本がたくさん！

じゆうけんきゅう 自由研究

ことし なに
今年の自由研究は何にする?
自由研究に役立つ本を集めよ。

ほん 調べる本ジュニア

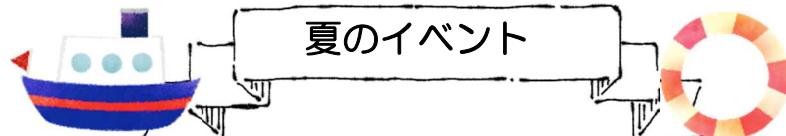
今年のテーマは「大豆」！
みちか いがい し
身近にあるけど意外と知らない
ひみつ さく
大豆の秘密を探ろう。

せんそう へいわ 戦争と平和

じゅうせん ねん
今年は終戦から80年です。
かんが
平和について考えよう。

なるほど！コーナー

しゅくだい
夏休みの宿題にも役立つ
こうさく
工作の本は、今年はこちらで展示！



- ・こども読書スタンプラリー 7/1 (火) ~8/31 (日)
- ・親子で工作 7/20 (日)
- ・図書館員になろう！ 7/31 (木)、8/1 (金)
- ・夏のおはなし大会 8/22 (金)

くわ
※詳しくは、広報さがみはら・図書館ホームページ・館内ポスター・チラシなどで
かくにん
ご確認ください。



よみもの J953/ベルヌ『海底二万海里 上』

J・ベルヌ/作 清水正和/訳 A・ド・ヌヴィル/画 福音館書店

その年、いくつもの船が出くわしていた“なにかばかでかい物”。
クジラよりも大きくて速いその“なにか”的正体を探るため、
パリ博物館のアロナックス教授はアメリカ軍の軍艦に乗ることに
なりますが、謎の怪物に襲われ、軍艦は沈没してしまいます……。
はたして怪物の正体は？



発行：相模原市立橋本図書館
TEL: 042-770-6600
FAX: 042-770-6601
2025年7月発行

SDGs
未来都市
さがみはら



「ほんのもり」は、子どもと本をつなぐことを目的とした
橋本図書館が発行することも向けしんぶんです。



あたら はい ほん
新しく入った本のしょうかい



ようじ～



えほん E/デ 『もりのなかを とおるのは だあれ?』
アルビン・トレッセルト/さく ロジャー・デュボアザン/え
石津ちひろ/やく 好学社

もりのなかをたくさんはどうぶつがとあります。
ふさふさとしたしっぽのアライグマ やずっしんずっしんとあるくクマ。ほかにはどんなどうぶつがでてくるかな?いっしょにもりのなかを冒険しながら、どうぶつたちの生活をのぞいてみましょう。

よみもの J908/むかし話

『ティンガティンガ・アートでたのしむアフリカのむかしばなし 1

どうぶつ村の井戸』

しまおかゆみこ/編・再話 ヤフィドウ/絵 かもがわ出版

ハイエナのうしろ足はなぜみじかい?カバのひふはなぜツルツルしているの?うさぎのしっぽは、なぜみじかい?ケニア、ウガンダ、タンザニアそれぞれの国のおかしなしがおさめられています。字が大きく、楽しい絵がついていて読みやすいですよ。

小学校高学年～



しらべるほん J488 『エナガのくらし』
東郷なりさ/作 江口欣照/写真 文一総合出版

長い尾がひしゃくの柄に似ているので、エナガ(柄長)と呼ばれています。枝に並んでいる姿は、ふわふわしてかわいいですね。春夏秋冬のエナガの暮らしを、写真と文章でくわしく紹介しています。シリーズで「サケ」「エゾナキウサギ」などもあります。

えほん

えほん ムラE/紫 『のはらうた絵本』

工藤直子/詩 あべ弘士/画 童話屋

幼児～



くどうなむら じゅうにん こえ 工藤直子さんがのはらむらの住人の声をあつめて作った『のはらうた』はもうおなじみですね。

レーベル ひろし その詩集にあべ弘士さんがダイナミックな絵をつけました。のはらむらの様子がより身近に感じられる1さつです。

よみもの J933/ランデ 『探検家』

キャサリン・ランデル/著 越智典子/訳 ゴブリン書房

小学校高学年～



こがたひ こうき ついらく 小型飛行機が墜落し、アマゾンのジャングルに取り残された、年齢も個性もバラバラな4人の子どもたち。考え方のちがいでぶつかりながらも、知恵を出し合い危険を乗り越えていきますが、やがて誰かが住んでいたような気配が残る場所を発見します。



しらべるほん J82 『漢字なりたち絵本』
谷山彩子/作 あすなろ書房

小学校低学年～



おおむかし ひと かたち え たの 大昔の人は、すがたや形を絵にしてあいてに伝えていました。やがてそれが絵文字になり、長いじかんをかけて漢字になりました。漢字になるまでのなりたちを、わかりやすくせつめいしています。親子で読んでも楽しめますよ。